

1月 強化部だより

強化部関係行事

17日(土) 女子練習会 16:00~17:00 県立武道館
男子若手練習会 17:00~18:00 県立武道館

1月のトップリーグはありません。トップリーグの最終戦は2月28日(土)を予定しています。

その他

14日(日) 第24回中四国学生剣道新人戦 広島総合体育館 **試合結果**
島根大学 女子3位 男子ベスト8

第57回全日本都道府県対抗剣道優勝大会並びに第1回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会島根県予選会を2月22日(日)に実施するようになりました。(高校生は男子新人戦、女子は総体の優勝者を推薦します。)

国体に関する成果と反省「少年」

強化部長 小村美正

第63回国民体育大会(中国ブロック大会)の戦いぶりとその成果と反省

少年男子

大社高校5名の単独チームでブロック大会に臨んだ。昨年秋の段階では戦力的にかなり厳しい状態であったが、多くの県外遠征を重ねることができ地力をつけることができた。中国大会では大社高校の初優勝、インターハイでの強豪校との接戦など、着実に力をつけブロック大会に臨むことができた。ブロック大会では4位にという成績ではあったが、1位広島3勝、2位岡山2勝、3位鳥取2勝、4位島根2勝と僅差であった。特に過去一度も勝つことができなかった岡山県に勝てたことは大きな成果であった。技術的に他県とそれほどの差がみられなくなってきたように感じた。今後は、精神面での強化にも力を入れ来年度につなげたい。

少年女子

一昨年からのメンバー2人を中心に、近年では最も力があるチームとしてブロック突破、本大会出場を目標に強化を図った。7月の玉竜旗全国高校大会では島根県勢初のベスト8に入賞を果たすなど勢いをもってブロック大会に臨んだ。しかし、玉竜旗大会優勝の西大寺高校中心の岡山県、全国選抜大会ベスト8の沼田高校中心の広島県と競り負け、3位という成績に終わった。男子同様に技術的に他県とそれほどの差がみられなくなってきた。今後は、精神面での強化にも力を入れ来年度につなげたい。

第64回国民体育大会(新潟国体)への取り組みについて

少年男子

ブロック大会経験者が一人しか残らないため、戦力的にはかなり厳しい戦いが予想される。大社高校が中心となるが、県外遠征を可能な限り実施して多くの試合を経験をさせ、意識の高揚と勝負勘を養うことを重点に置き強化を図りたい。また、成年男子・大学生との合同練習会を取り入れたりと、多くの指導者に呼びかけ協力体制と強化練習会をさらに充実させたい。

少年女子

男子同様、戦力的にはかなり厳しい戦いが予想される。大社高校が中心となるが、県外遠征を可能な限り実施して多くの試合を経験させ、意識の高揚と勝負勘を養うことを重点に置き強化を図りたい。また、成年女子・大学生との合同練習会を取り入れたりと、多くの指導者に呼びかけ協力体制と強化練習会をさらに充実させたい。

(成年は2月のたよりで)